



遠藤 宏司 議員

国保税の値上げは適正な時期に。

町長：基金枯渇直前での急激な負担増をさげたい。

世界的にはコメを含む穀物不足がはつきりしてきた。小麦やトウモロコシの急騰は日本の食生活や酪農を直撃している。

コメ作り農業は、減反を緩和しコメの増産も視野に入れて考える時期が来ていると思われる。町農業委員会として、町の基幹産業である農業の展望に希望の持てる意見の公表や建議を行う考えはないか。

あいがも農法（豊田地区）



農業委員会会長 世界的な穀物不足や高騰は大きな問題です。国内では消費減少と過剰作付けによりコメ余り現象に歯止めがきかないのが現実です。町農業委員会としては国農政の基本的な方向に

のつとり、町の水田農業ビジョンの実現を目指し活動します。

後期高齢者医療制度の導入で医療費や負担が激変

高齢者の増大を見越し極端な医療費抑制の制度を新設しました。今年度末に町国保基金の残額が1億8000万円見込まれ、医療費抑制の効果がれば、国保税の負担の増額は必要なくなることも想定される。国保税の改定の時期を考え直すべきではないか。

町長 後期高齢者医療制度は将来の医療を考えるといくうえで時宜を得た制度であると認識しています。国は制度の運用の見直しで具体的検討作業を

総務文教常任委員会

6月25日から27日にかけて青森県東通村（人口7613人と平内町（人口1万3818人）に行政調査に行きました。東通村では①教育環境の充実について②定住促進と少子化対策について行政調査をしました。本町とでは財政的に格段の違いがありますが、

教育に対する理念は大変参考になりました。幼小中の一貫した教育、それも全部一ヶ所に校舎を建設したすばらしい環境の教育です。子供達の将来を見据えて国際的にも通じる人間を育てるため、小学校から英語をとり入れ塾を開設しています。

厚生産建常任委員会

7月8日から10日まで厚生産建常任委員会と議会運営委員会合同の行政調査がおこなわれました。初日は議会活性化に積極的に取り組む秋田県羽後町議会を訪問。羽後町（人口1万8086人）では、住民意識調査の結果を基に自立の町づくりを推進しています。議会も議員全員参加しての「まちづくり委員会」を立ち

上げた。風をつかんだ町 葛巻町にて



東通中学校にて

例えば路線バスの民間委託、敬老会は町で行なわず町民が自主的に敬老まつりとして実施していました。議会では①議員定数、報酬について②開かれた議会委員会について③議会の調査機能と研修について、以上3点について今後の議員議会のあり方を審議していました。

（記 齋藤）

行政調査レポート

2日目は、風をつかんだ町として全国的に有名になった岩手県葛巻町（人口7929人）を訪問。わが町の約5倍の広大な山林面積を保有し、人の数より乳牛が多い町。これまでは交流人口がほとんどない町から、風力発電や自然エネルギー開発に力を入れてから現在では全国から約50万人が視察に訪れる町となりま



風をつかんだ町 葛巻町にて

平成20年度 後期高齢者医療保険料 仮徴収額決定通知書		平成20年 4月 1日	
山形県後期高齢者医療広域連合 市長 市川 昭男			
被保険者番号	被保険者氏名	様	
決定年月日	平成20年 4月 1日	仮徴収額	18,600円
決定理由	仮徴収額を決定しました		
保険料算定の基礎			
①賦課の基となる所得金額	②所得割率	③所得割額	④均等割額
0	6.85%	0	37300
⑤限度超過額	軽減区分	⑥軽減率	⑦年額保険料
0	0	37300	37300
⑧特別徴収対象年金	国民年金老齢年金	380,700円	
⑨仮徴収額			18,600円

平成20年度 後期高齢者医療保険料 特別徴収（仮徴収）開始通知書		平成20年 4月 1日	
山形県北村山郡大石田町 町長 阿部 孝義			
平成20年度分の後期高齢者医療保険料仮徴収額を年金から特別徴収しますので通知します。			
被保険者番号	被保険者住所・氏名	年金支払月	保険料額
	様	平成20年4月	6,200円
生年月日	性別	平成20年6月	6,200円
特別徴収義務者	社会保険庁	平成20年8月	6,200円
特別徴収対象年金		合計	18,600円
特別徴収対象年金			
額			

年金からの天引き通知書

しているのを見守りたい。現行では国保財源不足を補填するには基金の取り崩ししかありません。平成23年度末には基金が底をつくことが予測され

ます。国保の健全な財政を堅持していくため、今回の税率改正にご理解をお願いいたします。